



### タゲリ

チドリ科〈冬鳥〉全長 32cm  
後頭部にナポレオンの帽子のような長い冠羽があり、背は光沢のある緑に赤紫が混じる。地中のミミズ類などを食べる。荒川堤外のような広い水田地帯でタッタッタと歩きながら採餌したり、集団でひらひらと舞う。【準絶滅危惧】



### タシギ

シギ科〈冬鳥〉全長 26cm  
冬場の田んぼなど湿泥地を好み、長いくちばしを泥の中に差し込んでミミズ類や昆虫の幼虫などを食べる。枯れた草地や湿泥地にじっとしていると、保護色のため非常に見つけにくい、田んぼの忍者。【準絶滅危惧】



### イソシギ

シギ科〈留鳥〉全長 20cm  
スマートな体型で、腰を上下にヒョイヒョイと振りながら水際を歩く。エサは飛び交うカゲロウや小型の水生昆虫など。背は暗褐色で腹が白く、その白が肩まで入り組んでいるのが特徴。【準絶滅危惧】



### タヒバリ

セキレイ科〈冬鳥〉全長 16cm  
ほぼ全身灰褐色で、冬枯れの水田や水路・草原などにいると保護色で見つけにくい。驚いて飛び立つ際に「チッ」「ツィ」などと鳴き、その存在に気づくことが多い。